

創業事例集

- No.3 -



創業・ベンチャー支援センター埼玉

Powered by 公益財団法人 埼玉県産業振興公社



創業時にしっかり準備すること



資金調達



顧客・販路開拓



許認可等



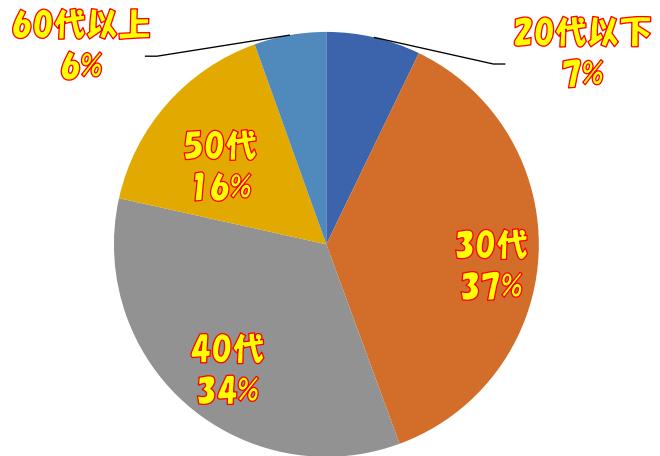
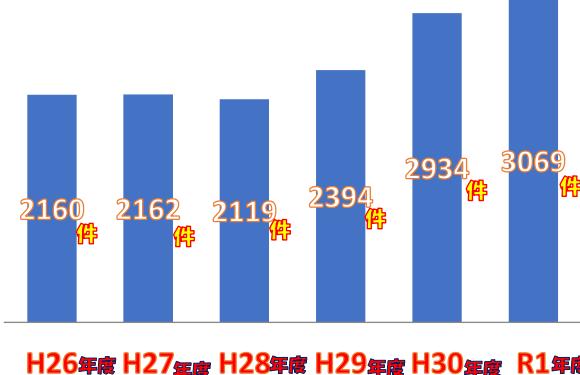
事業用地・場所の確保

創業 利用者データ

直近6カ年（平成26年度～令和元年度）

（出典：創業・ベンチャー支援センター埼玉）

＜相談件数＞



創業・ベンチャー支援センター埼玉

Powered by 公益財団法人 埼玉県産業振興公社

【相談時間】

9:00～17:00 (月～土)
(ご相談は何度でも無料です)

創業・ベンチャー支援センター埼玉は、公的な創業支援の総合相談機関です。創業前・創業時、そして創業後も、皆様のステージに合わせて事業計画や販路開拓、資金調達、ITなど幅広く、ご相談に経験豊富なアドバイザーがお答えします。

〒338-0001

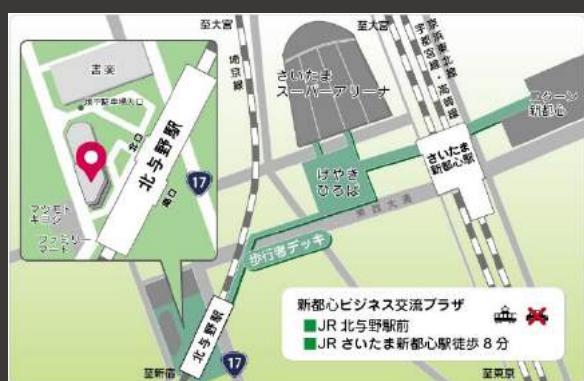
さいたま市中央区上落合 2-3-2
新都心ビジネス交流プラザ 3F

Tel (048) 711-2222

Fax (048) 857-3921

<https://www.saitama-j.or.jp/sogyo/>

改定：2021年4月



目次

創業事例 01 (手づくり眼鏡フレームの制作・販売)	
澤口眼鏡舎	1
創業事例 02 (モータースポーツ施設運営)	
埼玉カートパーク	2
創業事例 03 (宅配クリーニング&ランドリー)	
株式会社アイタル	3
創業事例 04 (慢性腰痛専門整体院)	
整体院 朝志-ASASHI-	4
創業事例 05 (往診専門の動物病院)	
にくきゅう動物往診+在宅ケアサービス	5
創業事例 06 (動物介護用品、家具、	
文具などプロダクト企画・デザイン制作)	
株式会社ランダム	6
創業事例 07 (飲食業 うどん店)	
みょうとうどん	7
創業事例 08 (書籍、印刷物を企画・編集・発行)	
合同会社さわらび舎	8
創業事例 09 (企業↔工場のマッチング、若手の職人育成)	
NANASE 株式会社	9
創業事例 10 (居宅介護支援事業所併設のカフェ)	
マルトクカフェ	10
創業事例 11 (本格イタリア料理と自然派ワインの店)	
Buon Sapore (ボン・サポーレ)	11
創業事例 12 (アスリート栄養サポート事業)	
plus N (プラスエヌ)	12

創業事例〇1

澤口眼鏡舎

手仕事が生み出すこだわりの眼鏡フレーム工房



澤口眼鏡舎

SAWAGUCHI FRAMEWORKS



会社名：澤口眼鏡舎

(サワグチメガネシャ)

代表者名：澤口 亮

事業概要：手づくり眼鏡フレームの制作・販売

創業年月：2019年3月

所在地：川越市三久保町1-14

URL：<https://sawaguchi-meganeshasho.com>

*お問い合わせはホームページのお問合せフォームから
お願ひいたします。

【事業紹介】

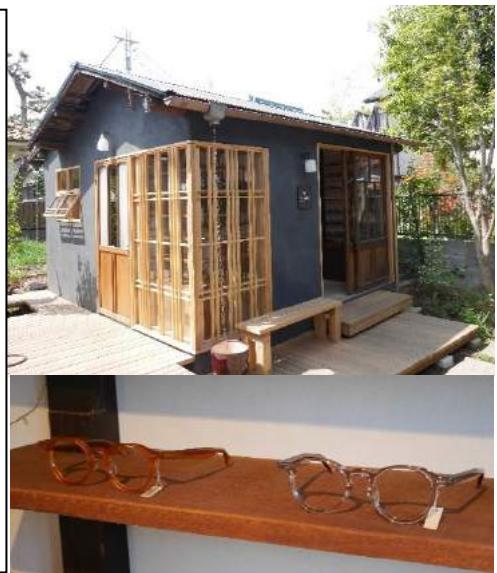
澤口眼鏡舎は「かける人を引き立てる上質な眼鏡」をコンセプトとした川越の手づくり眼鏡フレームの工房兼店舗です。アセテート樹脂・セルロイド樹脂を使った眼鏡を、お一人おひとりにあわせてお作りします。

手作業でしか出せない、繊細な面や稜線が当店の眼鏡の特徴です。また、オーダーメイドのため顔幅、枝の長さ、鼻当の高さなどのサイズ調整や好みの形、色、柄などを組み合わせることができます。ぜひ実際に手に取って、掛け心地をお試しください。光の当たり方で表情を変える色や柄を多くそろえていますので、こうした変化も楽しんでいただけたらと思います。

【創業者インタビュー】

長年IT関係のプロダクトデザイナーとしてデザインの持つ力を実感する日々の中で、自分自身が1本の眼鏡をオーダーしたことをきっかけに、手仕事としての眼鏡フレームづくりに魅了されました。その後、会社勤めのかたわら独学で眼鏡フレームづくりのノウハウを習得するとともに、各地のクラフトフェアやイベント出展を重ね、デザインやクオリティ、掛け心地を検証しました。その結果、事業をオーダー眼鏡へと切り替えるとともに店舗での直販を行うことを決意し、現在の場所と出会うことでついに開業することができました。

工房は古民家をリノベーションしたゲストハウス「ちゃぶだい」の中庭で営業しています。建屋の中を通り抜けたところにある隠れ家のようなお店です。眼鏡選びのアドバイスもいたしますので、じっくり話して、掛け心地を確認しながら自分に合う眼鏡を作ってみませんか。



【創べからのひとこと】

プロダクトデザイナーとしての経験をもとに、ご自身の手仕事で生み出した眼鏡フレームを本業にしていきたい、という思いを具体化するため実現可能性の評価や事業計画策定、会計の支援をさせていただきました。創業後には補助金の申請支援のほか、2020年にチャレンジされた「かわごえビジネスプラン発表会」にご推薦しました。当発表会では最優秀賞を受賞されています。ご自身の「好き」をデザインという手段により実現された澤口様の今後の展開を、経営支援を通じて見守っていきます。

創業事例02 埼玉カートパーク（レンタルゴーカート）

国内でも数少ないインドアゴーカートサーキット場



会社名：株式会社モータースポーツテラス
(カブシキガイシャモータースポーツテラス)

代表者名：伊藤 浩

事業概要：モータースポーツ施設運営
モータースポーツ関連商品の販売
撮影スペース/イベントスペースの貸出

創業年月：2017年7月

所在地：埼玉県行田市下忍438

T E L：048-598-8093

U R L：<http://saitama-kartpark.co.jp>

【事業紹介】

埼玉県行田市の国道17号沿いでサーキット場「埼玉カートパーク」を運営しています。国内でも数が少ない、全天候対応の屋根付きレンタルカート場で、アクセスがとても良く、気軽にモータースポーツが楽しめる施設となっています。予約不要で、ヘルメットやウェア、グローブなどの装備品の全てをレンタルできるので手ぶらでご利用いただけます。営業時間は、土日祝日10時～21時、平日13時～21時、LEDナイト照明もありますので、仕事帰りや、休日のちょっとした時間でも、非日常を体感しに来てください。

この他、イベントスペースとしての貸し出しも行っています。MV撮影やPV撮影のほか、CM撮影、TV収録、映画やドラマのロケ、企業のイベント等でもご利用いただけます。映画やドラマの撮影に利用できる空間として、「火気使用可」「水まき可」「スモーク可」「24時間音出し可」です。空調付きの休憩スペースと広い駐車場も完備しています。

【創業者インタビュー】

起業するにあたり何もわからなく、どのように進めたら良いのか悩み、ネット検索で調べたところ、公的機関であり、無料の相談ができる創業・ベンチャー支援センター埼玉の存在を知りました。カート場は広大なスペースを利用するため、かかる資金も多額になると想定され、精度の高い事業計画や融資計画、そして資金繰り表の作成などが必要でした。そんな時、アドバイザーからの的確な助言をいただき、最後まで親身になって支援していただきました。

当施設の主な顧客層は、20代～40代の男性ですが、カートは決して若い男性向けのモータースポーツではなく、女性やご年配の方にも、このような専門の施設であれば安全に楽しむことができます。料金は1回（6分）2,200円から楽しめ、15回分の回数券では、1回（6分）1,700円となり大変お得です。初めての方でも丁寧に説明しますので、是非一度、お試しください。

【創設からのひとこと】

開業から丸3年が過ぎました。本年度は、コロナ禍で多少は影響を受けていますが、基本的に室内でのレジャーでないこと、国内でも希少な「全天候対応型」のサーキット場ということで、雨天でも賑わっています。また、MV、CM等のイベント用の施設としても運用されており、売上確保の観点からもリスク分散を上手にされています。今後は事業成長のため、モータースポーツ用品の販売にも力をいれていくようで、今後が楽しみです。

創業事例03

株式会社アイタル

クリーニングの常識が変わる宅配クリーニング&ランドリーサービス



会社名：株式会社アイタル
(カブシキガイシャアイタル)

代表者名：石倉 洋平

事業概要：宅配クリーニング&ランドリーサービス「re:wash(リウ
オッシュ)」によるクリーニング業

創業年月：2013年1月

所在地：さいたま市桜区大久保領家 607-26

営業所(re:wash)：さいたま市浦和区常盤5丁目3-2

TEL：048-764-9966

URL：<http://rewash.jp>



【事業紹介】

さいたま市浦和区常盤5丁目で、お客様の個別オーダーに対応する宅配クリーニング&ランドリーサービス「re:wash」を運営しています。

こだわりは、「お気に入りの洋服を長く大事に着ていただく」とことと「エコ活動」です。

店名は、「re=繰り返し」「wash=洗う」からつけています。「お気に入りの洋服たちを何度も何度も繰り返し洗って、長く大事に着ていただきたい」、店名にはそのような願いが込められています。

また、当店ではお肌と環境にやさしいオーガニック洗剤を使っています。植物とミネラルから作られた地球にやさしい洗剤で、環境負荷の軽減を意識しています。

「re:wash」は、店内にコインランドリーを併設しており、ランドリーの使い方や日常の選択についてお客様とコミュニケーションをとりながらクリーニング・メンテナンスの専門スタッフが質の高いサービスを提供しております。

【創業者インタビュー】

生まれ育ったさいたま市で、これまでの経験を活かして起業をしたいと思い、創業・ベンチャー支援センター埼玉に初めて相談に行ったのが2011年でした。

当時、他のクリーニング店に勤務しながら時間を作つて事業計画、資金計画、店舗探しなど、色々なことをセンターのアドバイザーに相談しました。2013年4月にコインランドリー併設のクリーニング店「re:wash」をオープンすることができました。

当店では、一般衣類や布団・毛布の丸洗い、カーペット・絨毯などの一般洗濯業の他、エステサロンで利用するタオルや工場で使用する作業着などの洗濯代行も行います。コインランドリーも併設しています。スタッフが常駐していますので、女性でも安心してご利用いただけます。洗濯物は施設・店舗・ご自宅などに個別集配をいたしますので、お気軽にご相談ください。

【創者からのひとこと】

丁寧な仕事とキメの細かい対応で固定客を増やしています。今後、業務の多様化を目指して効率化を進めていってください。地元に愛され頼りにされるクリーニング店の、益々の発展を期待しています。

創業事例④

整体院 朝志-ASASHI-

「慢性腰痛」を根本から改善しませんか？



事業所名：整体院 朝志-ASASHI-
(セイタイイシ アサヒ)

代表者名：高嶺 朝貴

事業概要：慢性腰痛専門整体院

創業年月：2020年4月

所在地：鴻巣市本町 8-4-8 プリムローズ 102

T E L：080-7334-1326

U R L：<https://seitaishi-takamine.com>



高嶺のトータルボディケア
TV(<https://youtu.be/ZGMK3Tyhchc>)より

【事業紹介】

当院は、鴻巣市の慢性腰痛専門の整体院です。理学療法士でもある私は、腰痛の改善を目指す専門家として、「身体の痛みや病気で悩んでいる人の役に立ちたい」との思いで施術にあたっています。ただ痛い箇所をマッサージするだけのその場しのぎの施術は一切せず、腰痛の原因を把握した上で、その原因に対して働きかけることで改善を図ります。腰の痛みの原因が、腰にあるとは限らないのです。腰以外にあればそちらを治療します。

「ただ腰痛を改善するだけでなく、何年経っても痛みの戻らないような身体を作る」ことが当院の理念です。

また私は、お客様から人として信頼してもらうこと、継続的な信頼関係を築くことが最重要だと考えています。お客様の「良くなりたい」という気持ちに寄り添い、痛みが緩和するよう二人三脚で取り組みます。そのため、ご来院いただいたときにお客様との間で問診の時間を十分にとります。お客様の「慢性腰痛」の本当の原因を明らかにし、それを説明・理解した上で根本的な原因に対して施術を行います。

【創業者インタビュー】

私は、高校時代には野球に打ち込んでいましたが、怪我をして通院していたときに理学療法士の資格を知りました。それをきっかけに、理学療法の勉強をして知識や技術をきちんと身につけ、自分のように痛みで困っている人の役に立ちたいと思うようになりました。

国家資格を取得後、理学療法士としての経験の中で、病院や整骨院でその場しのぎの施術を受けたためになかなか腰の痛みが改善しない人や、どこに行っても良くならない人を助けていきたいという思いを抱くようになりました、慢性腰痛を専門とした整体院を開業することにしました。

今後の目標は、地域一番の知名度を持った整体院になることです。「鴻巣で整体院といえば、整体院 朝志-ASASHI-」だと言われるようになりたいです。慢性的な腰痛でお悩みのみなさん、整体院 朝志-ASASHI-でご自身の痛みの原因を取り除いてみませんか？ご来院をお待ちしています。

【創始からのひとこと】

整体院 朝志-ASASHI-さんは、政府の外出自粛要請期間中に創業したにも関わらず、ターゲットの明確化・地道な営業努力・時代の流れに合わせた動画配信による宣伝活動を行うことで、新規顧客の獲得を実現しています。それに加え、高嶺氏の確かな技術力によって、既存顧客を維持し、同業他社がコロナ禍で集客に苦戦している中でも着実に売り上げを伸ばしています。高嶺氏は、若手創業者のロールモデルとなる存在です。今後もベストプラクティスとして、県内創業者を牽引していってほしいです。

創業事例05

動物往診+在宅ケアサービス にくきゅう

自宅に来てくれる相談しやすい獣医さん



事業所名：動物往診+在宅ケアサービス にくきゅう
(ドウブツウジン+ザ イタクケアサービス ニクキュウ)

代表者名：立石 絵美

事業概要：犬、猫、うさぎ、ハムスター、モルモット、フェレットを対象とした往診専門の動物病院

創業年月：2017年4月

所在地：鶴ヶ島市上広谷 391-65

T E L：070-4440-7937

U R L：<https://11299.jp>

【事業紹介】

「動物往診+在宅ケアサービス にくきゅう」は、往診専門の動物病院として、ご自宅に獣医師が伺います。

犬、猫、うさぎ、ハムスター、モルモット、フェレットを対象とし、鶴ヶ島市、川越市、坂戸市、日高市を中心に診察を行っています。

病院へ行くことが負担になってしまうペットを飼われている方や、様々な事情で病院への通院が難しい飼い主様は、是非当院のサービスをご利用ください。

往診では、ワクチン接種、皮膚や耳・目のトラブルなどの内科診療、しつけや栄養指導、老齢期のケアなどが可能です。最新西洋医学と伝統的東洋医学を統合した、動物に優しい治療をとりいれています。

当院のコンセプトは、「相談しやすい獣医さん」です。予防診療からペットの終末期医療のケアまで、ご相談内容に応じてアドバイスいたします。

2016年11月、鶴ヶ島市女性センター主催の「女性がつくる鶴ヶ島ブランド」公募において「優秀賞」を受賞し、鶴ヶ島市認定ブランド事業として活動しています。



【創業者インタビュー】

20年間、動物病院の勤務医として限られた時間の中で「もっとできることがあったのではないか?」「時間はかかるけどこうしてあげるべきだったのではないか?」と自問自答が続きました。自分の理想と飼い主さんの実情との差を埋めるには、きちんと話をすることが一番大切だと思い、飼い主さんに寄り添った治療を実現すべく、2017年動物往診+在宅ケア専門の“にくきゅう”を開院しました。

創業・ベンチャー支援センター埼玉では、ウェスタ川越で開催している女性創業出張相談会を利用しました。創業の約半年前に初めて相談し、開業手続きやビジネスプランについてアドバイスを受けました。埼玉県主催「SAITAMA Smile Women Pitch 2017」(女性起業家によるビジネスプランコンテスト)では、奨励賞をいただきました。創業後も継続して支援いただき私の新しい挑戦を応援していただいている。これからも獣医師として、飼い主様とペットの双方にやさしい社会づくりに貢献していきたいと思います。

【創始からのひとこと】

にくきゅうさんのような店舗を構えない往診専門の動物病院はまだ少なく、立ち上げ時の集客には苦労されたようですが、ペットと飼い主への思いやりのある治療とアドバイスでお客様が順調に増えてきました。ペットを家族として暮らす人が多くなるなか、安心して相談できる「来てくれる獣医さん」として、今後もますますご活躍していただければと思います。

創業事例06

株式会社ランダム

自由に動ける独創的構造の犬用車イスを開発／販売



会社名：株式会社ランダム

(カブシキガイシャランダム)

代表者名：大島 康彰

事業概要：動物介護用品、家具、文具などプロダクト企画・デザイン制作

創業年月：2016年5月

所在地：杉戸町高野台西6丁目1-15-4-101

T E L：0480-48-5615

U R L：<https://landam.co.jp>



【事業紹介】

当社は日本工業大学発ベンチャー企業で、後肢に障害をもった犬用の歩行補助具（車イス）である「ランダムカート」を開発・販売しています。「全ての歩行障害に対応する」ことを目標に、小型犬用や中型犬用、左写真の下にあたる体重30kgでも装着可能な大型犬用、前肢障害への対応など様々な車イスの開発を行っています。

「ランダムカート」は教鞭をとった大学での研究に基づいて開発しており、高い機能性やデザイン性を有しています。一般的な犬用車イスの構造では、体を支えるフレームが上体を拘束してしまうため、室内でのリターンなど小回りは効きませんが、「ランダムカート」は特許構造（特許第5460916号）の腰を支点にした回転軸を設けたことで、自由で軽快な動きが室内でも可能です。

また、抱えやすい小型犬はカート上方から、重い大型犬は座らせたまま下方から腰を少し持ち上げ、腰の下へ保持ロープを潜らせ固定するなど装着方法や全体構造も異なり、太ったり、姿勢が変わっても胴巾や脚パイプの長さ、背中長など各部の再調整が簡単にできるため、長期間の使用も安心です。特殊な体型に対応するカスタマイズも可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

【創業者インタビュー】

大学在籍中に研究テーマの一つとして、小型犬用の歩行補助具を学生と一緒に開発しました。その試作品が獣医師などに大変好評であったことをきっかけに、本格的な開発・販売にむけて会社を設立しようと考えました。会社設立や起業については経験がなかったので、創業・ベンチャー支援センター埼玉へ相談し、起業のイロハを教わりながら会社を設立しました。

現在は、購入時の採寸誤差を防ぎ、個々の体形などに対応して、ユーザーの満足度をさらに高めるべく、アルミパイプの長さを治具の使用により購入者自身で容易に切断可能な製品の販売に向けた取り組みを進めています。ペット犬の長寿化とともに、要介護となる犬も増えています。大切な家族の一員であるペット犬が最期まで快適に暮らせるように、よりよい製品づくりを進めてまいります。

【創べからのひとこと】

「困っているワンちゃんと飼い主さんのためなら、何度も作り直す！」そんな大島先生の熱意に遠方から来訪して依頼する飼い主さんも多くいらっしゃいます。製作者というよりは、同じ飼い主の目線でランダムカートに改良を加え続ける大島先生。私たち創べは、創業融資や会社設立、さらにはホームページ作成や販路マッチングについて、各アドバイザーがそれぞれの得意分野でお手伝いさせていただきました。

創業事例07

みょうとうどん

加須産の地粉「あやひかり」を使用したこだわりの手打ちうどん



会社名：みょうとうどん
(ミョウトウドン)

代表者名：西塔 竜生
事業概要：飲食業(うどん店)
創業年月：2020年9月

所在地：加須市北平野333-4

T E L：0480-77-0049

U R L：<https://myoutoudon.simdif.com>

【事業紹介】

2020年9月17日にオープンした「みょうとうどん」は、加須産の地粉「あやひかり」を使用したこだわりの手打ちうどんを提供しています。

加須産の「あやひかり」は、小麦の中心部のみを贅沢に精粉していますので、地粉ながら、真っ白なうどんに仕上がります。言わば、小麦の「大吟醸」です。是非この「ツルツル」「モチモチ」の食感のうどんをご賞味ください。

お店のおすすめはなんと言っても「肉ネギ汁うどん(もり)」です。自慢は、ネギ、豚肉たっぷりの出汁とボリュームのあるうどんで、うどんは硬めに茹でてあります(柔らかくもできます)。食後にお出しする鰹だしの割汁を入れていただくと、より一層鰹の風味が効いた出汁をお召し上がりいただけます。

また、女性のお客様に大好評のカレーうどんは、開店4時間前から煮込みを開始してマイルド仕上がりになっていますので、お子様でもお召し上がりいただけます。

【創業者インタビュー】

創業のきっかけは、寿司職人として働いた後、転職し、寿司チェーン店の営業部長や海外事業部長などを経験しました。新規事業の立ち上げにも携わり、その中にうどん店もありました。いつかは創業したいという想いがあったそんな中、妻が後押しをしてくれたおかげでうどん店を創業することを決めました。お陰様で開店以来沢山の方にご来店いただいております。

店名の「みょうとうどん」の由来は、お世話になっている方が夫婦(めおと)で始めるうどん店という意味を込めて名付けていただきました。今はお昼の営業のみですがいずれは朝の時間帯も営業をできればと考えています。

今後は、うどん店を開業したい方に今までの経験をお伝えして開業に向けたお手伝いもしていきたいと思っています。

【創べからのひとこと】

みょうとうどんさんは、地元の加須産小麦「あやひかり」を使用したこだわりの手打ちうどんを提供しています。うどんだけでなくつけ汁、カレーもこだわりを持って作っています。現在の、外出自粛要請が続く中でも、地元の住民の方以外の埼玉県全域、県外から多くのお客様が来店しています。リピーターのお客様も多く着実に売り上げも向上しています。是非、うどん店の開業を目指している方に経営のノウハウをお伝えし、うどん業界全体を盛り上げるなど更なる活躍を期待しています。

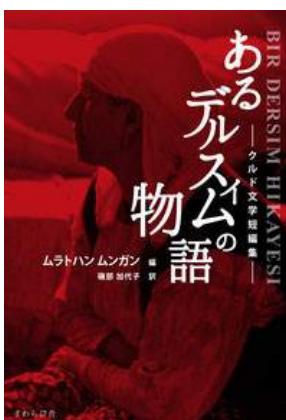
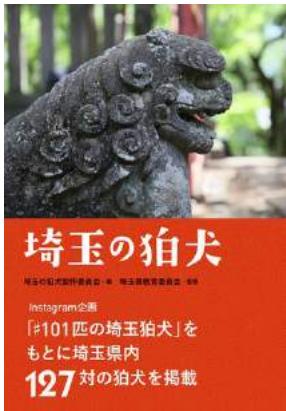
創業事例08

合同会社さわらび舎

埼玉をテーマにした書籍、印刷物を企画・編集・発行



さわらび舎



会社名：合同会社さわらび舎

(ゴウドウカイシャサワラビシ)

代表者名：温井 立央

事業概要：書籍の企画・編集・販売

創業年月：2016年1月

所在地：蕨市南町3-2-6-701

T E L：050-3588-6458

U R L：<https://www.sawarabisha.com>

【事業紹介】

埼玉発の出版社です。埼玉をテーマにした書籍、印刷物を企画・編集・発行しています。社名の「さわらび（早蕨）」は、芽を出したばかりのワラビに由来し、春を告げる「さわらび」のようにとの思いで、埼玉県蕨市で地域の魅力を伝え、従来とは異なる切り口で埼玉のボテンシャル（潜在能力）を引き出すような出版活動を目指しています。

2020年7月6日に発売した、「埼玉の狛犬」は埼玉県内の個性豊かな狛犬127対を地域ごとに分けて紹介し、2020年10月に埼玉新聞、東京新聞埼玉版に掲載されました。11月には朝日新聞朝刊埼玉版の「さいたまトーグ」でも紹介され、12月にOKEGAWAHon+（桶川マイン内）で、「埼玉の狛犬」のパネル展示を実施しました。

このほか、川口市にある障害者福祉施設のアート活動を紹介した『問い合わせるアート』や、蕨・川口に住むクルド人の歴史に関するトルコ語文学『あるデルスィムの物語』の翻訳書を刊行しています。地元の書店とも連携し、地域に根差した出版活動を展開しています。

【創業者インタビュー】

埼玉県内の出版社に勤め、様々な書籍の刊行に携わる中で、地域の魅力を知るようになりましたが、残念なことにその会社が倒産てしまいました。その後、都内の別の出版社へ勤めるうちに、出版社を創業しようと思い立ちました。既に県内には郷土出版の会社がありました。全く違う切り口で書籍を作ろうと決意しました。「埼玉」というテーマにこだわることで、逆に今まで気づかなかつた題材を引きだせるのではないか、地域振興と絡めて販売展開できるのではないかと考え2016年1月に創業しました。創業・ベンチャー支援センター埼玉には、資金繰りの相談をしました。センターでは担当のアドバイザーから融資を受けるにあたり、事業運営計画策定と見直しが重要であると、丁寧、的確にアドバイスをいただきました。その結果、日本政策金融公庫から無事に融資を受けることができ、現在まで事業を続けることができています。

【創べからのひとこと】

出版業界での勤務経験を活かし、地域密着型の出版社を経営しています。ミクロの視点を持ち、地域にフォーカスしたことは、その地域での伝統や文化の発見そして維持に貢献した意義深い活動です。今後は、「多文化共生」「持続可能な暮らし」などをテーマにした書籍発行や、埼玉の企業や市民団体などと協力しながら事業や活動を紹介する本を作り上げていかれるようです。地域の発展につながる重要な活動であり、さらなる地域の掘り起こしを期待しています。

創業事例09

NANASE 株式会社

若者が「ものづくりしたい」と思える未来を目指して



会社名 : NANASE 株式会社
(ナセ カブ シカイシャ)

代表者名 : 石田 七瀬

事業概要 : 企業↔工場のマッチング、若手の職人育成

創業年月 : 2018 年 7 月

所在地 : 川口市朝日 6-16-8

T E L : 048-228-0330

U R L : <https://www.nanase2018.com>

おせっかいマルシェ
: <https://www.osetsukai-marche.com>

マッチングサイト : <https://www.nanase-tunagu.net>

【事業紹介】

製品製造や部品加工といったものづくりでお困りの企業と、高い技術力を誇る町工場とのマッチング事業を行っている会社です。他にも、人手不足等で営業展開がなかなかできない中小製造企業の営業代行・納品代行サービスや、生産効率向上・コスト削減・短納期化を目指す現場改善支援など、ものづくり現場の課題解決支援サービスを行っています。

埼玉県内を中心に全国 500 社以上の町工場と「顔が見える」ネットワークを構築していますので、様々なものづくりのご要望に沿える最適な町工場とのマッチングを迅速にご提案することができます。

「つくりたい」製品企画はあるのに、製造を任せられる工場が見つからない時や、協力工場の閉鎖などにより、加工依頼先が無くなってしまった時など、ものづくりにお困りのときは是非当社にご相談ください。

一緒に現場に入り、実際の流れを体験し、最適な方法を考えて実行いたします。

【創業者インタビュー】

産業機械メーカーの購買部門に長年勤めていた頃、お取引先から「これを加工できる工場があれば紹介してほしい」など、自分の職務の範囲を超えるような相談を多く寄せられるようになりました。知り得る限りの工場を紹介したり代替策を提案するなど精一杯頑張っていましたが、やはり通常勤務の中では限界を感じるようになり、もっと自由に製造業に役立つ仕事がしたいという思いで起業しました。

クラウドファンディングで会社設立資金を募りつつ、インターネット検索で見つけた「創業・ベンチャー支援センター埼玉」へ起業相談に向かい、約 3 ヶ月後に会社を設立開業することができました。

ものづくりには「人と人とのつながり」が必要不可欠だと思っています。町工場に女性は…との声もありましたが、私は構わず自らつなぎを着て現場に入っています。「ものつくってほしい人と、技術を持っている人をつなげる架け橋」になれるよう、皆様のお手伝いをさせていただきます。

【創べからのひとこと】

石田様は、ビジネスマッチングサービスという事業内容を多くの方に知ってもらうために、ビジネスプランコンテストに応募するとのことで、ビジネスプランのブラッシュアップの支援をさせていただきました。「ものづくりを支えていきたい」という情熱と行動力は高く評価され複数のコンテストで入賞されています。コロナ禍においても、いち早くオンラインミーティングの勉強会を主催、また異業種横断のデジタルマルシェを立ち上げるなど、取り組みの着眼点と速さには目を見張るものがあります。

創業事例10

マルトクカフェ

地域の介護や健康を支える居宅介護支援事務所併設のカフェ



会社名：合同会社マルトク
(ゴウドウカイシャ マルトク)

代表者名：小室 舞

事業概要：居宅介護支援事業所併設のカフェ（管理栄養士がつくるヘルシーなメニューを提供
また高齢者や持病のある方の食事にも対応）

創業年月：2019年10月

所在地：飯能市仲町5-7

T E L：042-978-7776

U R L：<https://www.facebook.com/martokcafe>

【事業紹介】

マルトクカフェは、2019年10月に、医療法人が飯能市・飯能銀座商店街に設立した居宅介護支援事業所に併設してオープンしたカフェです。

医療法人と連携した、且つ、商店街の中のカフェということもあり、「食を通じて地域の皆さんの介護や健康づくりを支える」「商店街の中に居心地のよいコミュニケーションの場を提供する」ことに拘り、メニューづくりや店内のデザインを行いました。

お薦めのメニューは、管理栄養士がつくる地元の新鮮な野菜中心のヘルシーランチで、毎日3種類、日替わりで肉や魚、カレーなどを用意しています。高齢者や持病のある方向けに、減塩、きざみ食などにも対応します。

店内は、飯能市の特産である西川材（檜、杉）でインテリアを統一し、ぬくもりのある空間です。バリアフリーで、おむつ替え台なども設置し、車椅子やベビーカーのお客様にも安心してご利用いただける、また、シニアの方にとっても昼食に、健康・介護の相談にお一人でも入りやすい設備、雰囲気になっています。

【創業者インタビュー】

地元で107年続いている家業の医療法人で、居宅介護支援事務所を商店街の中に新設する話が持ち上がりました。そこでせっかく商店街に事務所を開くのなら、多くの人たちが気軽に立ち寄れるカフェを併設しようと思い立ったのが創業のきっかけです。私は、昔と比べるとだいぶ賑わいも薄れてしまった飯能商店街の中で、このカフェを商店街に再び人が集まるきっかけとなるような場所、集まった人々がお茶を飲みながら気軽に介護や健康づくりの話ができる場所にしたいと考えました。

店舗は、築約50年の空き店舗をリノベーションして開業しました。地元西川材の活用や、商店街の中への医療法人施設の参入が、今後の商店街活性化のよいモデルケースになると、埼玉県主催の令和元年度「埼玉県空き店舗ゼロリノベーションコンペ」では、最優秀賞を受賞しました。

今後は飯能市外にも視野を広げ、このようなモデルづくりを支援していきたいと思います。

【創べからのひとこと】

小室様は、対象地域における社会的課題を解決する埼玉県起業支援金への応募・採択を通じて創べにご相談いただくようになりました。その後、飲食業の目的が医療支援やコミュニティ形成とユニークであることから、多くの方に知っていただきたいと思い、ビジネスプランコンテストへの出場もお薦めし、みごと優秀賞を受賞されました。介護や健康づくりに关心を持つ方の見学も多いことから、今後も様々な方との協業関係が築けるようなご支援を継続してまいります。

創業事例 11 Buon Sapore (ブォン・サポーレ)

本格イタリア料理と自然派ワインの店を目指して



店名 : Buon Sapore

(ブォンサポーレ)

代表者名 : 嶋峨山 琢真

事業概要 : イタリア料理店

創業年月 : 2015年12月

所在地 : さいたま市南区南浦和2-17-8

T E L : 048-884-5568

U R L :

<http://www.buonsapore.sakura.ne.jp/index.htm>



【事業紹介】

当店は、南浦和で本格イタリア料理と自然派ワインを提供しています。

1989年調理師免許を取得後、国内でフランス料理・イタリア料理の基礎を学びました。イタリア料理の奥深さに触れ、本場での修行を積むべく2000年にイタリアへ渡り、ミシュランの星付きレストランで本場のイタリア料理を学びました。帰国後、都内で料理長として研鑽を積み、2015年12月にイタリア料理店「Buon Sapore」をオープンしました。

現在は、イタリア修行時代の記憶に今の自分の感覚を重ね表現した料理を提供しています。コース料理を中心にアラカルトもご用意しております。季節感のある食材とヨーロッパ食材を使い、彩りも味わいも豊かな料理をお楽しみいただけます。自家製のフォカッチャや、郷土性のある手打ちパスタ、シェフの選ぶ自然派ワインもお勧めです。

【創業者インタビュー】

2015年に創業・ベンチャー支援センター埼玉で開催された「商売入門セミナー」に参加し、アドバイザーの個別相談を知りました。すぐに個別相談に対応してもらい、事業内容、セールスポイント、ターゲットなど事業計画の色々なことを相談しました。現在も税務会計を中心に資金繰りなどについて継続して相談しています。

前菜は食材をそのまま提供せず必ず「遊び」を加えており、お客様に好評いただいております。少しずつですが、自家製と呼べるものぞろえていきたいと思っています。

JR南浦和駅東口から徒歩6分、本格イタリア料理とワインで皆様をおもてなしいたします。ご来店をお待ちしています。

【創設からのひとこと】

Buon Saporeさんは御夫婦で営むイタリア郷土料理と自然派ワインのお店です。

レストランは、本場イタリアで修行したシェフの提供する味と奥様の温かいおもてなしでお客様を迎え入れ、地元を中心としたリピーターを着実に増やしています。地域に根差した愛される店として、益々の発展を期待しています。

創業事例 12

Plus N

パフォーマンスアップに栄養 (Nutrition) をプラス



会社名 : plus N

(プラスエヌ)

代表者名 : 小嶋 理恵子

事業概要 : 「公認スポーツ栄養士」によるアスリート栄養サポート事業、セミナーやプロジェクトの企画・運営・実施、管理栄養士業務改善に向けたコンサルティング

創業年月 : 2020 年 1 月

所在地 : 埼玉さいたま市大宮区堀の内町 1-220-9

T E L : 090-2669-5850

【事業紹介】

2020 年 1 月に創業した「plus N」は、全国に 411 名 (2020 年 10 月現在) しかいない「公認スポーツ栄養士」の資格を保有し、次の事業を行っています。

1) スポーツ栄養を専門とする管理栄養士、「公認スポーツ栄養士」によるアスリート栄養サポート事業

2) スポーツ栄養に関わるセミナーやプロジェクトの企画・運営・実施

3) 管理栄養士業務改善に向けたコンサルティング

このうち栄養サポート事業は、チームや個人に対し、栄養セミナー、面談を行い、食事調査からの栄養分析に基づいた栄養アドバイス（週 1 回）や、面談・電話でのサポート（月 1 回）を実施しています。

レシピの提供、出張料理指導、Line@やメールでの質問などもご希望に合わせアレンジし、アスリートの栄養状態の改善、食事環境の向上につなげています。

また、フィジカルトレーナーを始めとする多職種連携を構築して、アスリートへのトータルなサポート体制を実現しています。

【創業者インタビュー】

「スポーツ栄養に関する IOC の合意声明 2010」では、食事は競技生命に大きく影響する、と発表されています。トレーニングだけ、栄養だけを実践していても、残念ながらパフォーマンスアップには結びつきません。今までのトレーニングに栄養 (Nutrition) の考えをプラスすることにより、勝てる身体の基盤が作られ、より質の高いトレーニングを行えるようになります。様々な職種の専門家と連携し、長期的にトータルなサポートを提供し試合での最大能力の発揮、怪我予防、生涯スポーツへの発展に貢献したいと考えています。そして、競技生活を終えた後の人生も豊かにするために、健康で精力的に活動できる身体作りが継続できるよう、一生活かせる栄養教育を行っていきます。今後は、さいたまの地場食材を利用した料理教室、オンラインを活用した栄養サポート事業の強化、オリジナル商品の開発など、事業を拡大する予定です。

【創べからのひとこと】

Plus N(プラスエヌ)さんは、政府の外出自粛要請期間の中、オンラインの栄養サポートを開始しました。SNS の有料広告も打ち出した結果、「オンラインなら栄養サポートを受けたい、受けられる」と新規の契約獲得や既存顧客の継続に繋がり、売り上げが 5 倍以上に伸びました。オンラインのニーズをうまく売上に繋げたモデルケースになります。今後の事業の成長が楽しみです。

創業・ベンチャー支援センター埼玉とは

創業・ベンチャー支援センター埼玉は、埼玉県が地域経済の活性化を進めるため設置し、埼玉県の外郭団体である公益財団法人埼玉県産業振興公社が運営している、公的な創業支援の総合相談機関です。

相談は無料です。創業前・創業時、そして創業後も、事業計画や販路開拓、資金調達、ITなどの疑問に経験豊富なアドバイザーがお応えしますので、「創業を考えているが、何から始めてよいか分からない」といったアイデア段階から、創業後の経理処理などの経営に関する様々なお悩みまで、遠慮なくご相談ください。

創業相談

アドバイザー および
各士業協会等の協力による創業相談

創業前、創業時、創業後と皆様のステージに合わせ、事業計画や販路、金融、ITなどの分野に経験豊富なアドバイザーが、面会又はZOOM等でお悩みを解決いたします。また、各士業協会等の協力により、司法書士や社会保険労務士などの専門家相談会も実施しています。

【相談日】月～土曜日（年末年始・祝日を除く）
【相談時間】9:00～17:00（1回につき90分まで）

■例えばこんなご相談にお応えしています

- 何からはじめてよいか分からない
- 個人と法人、どちらで始めたらよい
- 資金調達のアドバイスをしてほしい
- 事業計画作成のアドバイスがほしい
- 開業手続について教えてほしい
- 経理処理や税務申告を教えてほしい
- ネットショップのはじめ方が知りたい

セミナー・ワークショップ

創業までの流れを知ることができるセミナー、準備段階や創業直後のよくあるお悩みを解決するセミナーなど、皆様の準備状況やステージに合わせた内容のセミナーを多数ご用意しています。

■開催予定セミナー（抜粋）

- 起業に向けて段階的にステップアップ
起業準備セミナー（入門編/ビジネスプラン作成編）
起業実務手引セミナー
- ネット活用 初心者から本格派までゼロから始めるホームページ準備
LINE、SNSによる情報発信の基礎
ネットショップの基礎
- 経営初心者のための経営の基礎
はじめての経理
はじめての集客
はじめての雇用
はじめての確定申告
事例に学ぶ経営ノウハウ

**女性起業支援ルーム
COCOオフィス**

女性起業支援ルーム COCOオフィスは、"ここ"に集い、"ここ"からスタートする創業間もない女性や創業を目指す女性を対象とした、会員制のインキュベーション施設です。オフィス内は個室ではなくオープンスペースとなっており、利用者同士のコミュニケーションが図りやすく、情報交換や新しい発想が生まれやすくなっています。また、会員制のセミナーや相談会も定期的に実施しています。

■COCOオフィスでできること

- 女性アドバイザーがご利用の皆様の相談に対応します
- 利用者同士の交流が盛んです
- スキルアップのためのプチセミナーを開催します
- 自由な時間にワークスペースとして御利用いただけます

**相談やセミナーのお申込み
お問い合わせは**

<https://www.saitama-j.or.jp/sogyo/>

創業 埼玉 検索 または 048-711-2222 まで

新着情報は
Webから確認

創業相談に対応するアドバイザーのプロフィールやセミナーの詳細情報のほか【What's プチ起業】や【創業者紹介】など、創業に役立つコンテンツも充実！セミナーなどのお申込みやお問合せもWebから出来ますので、ご利用ください。

■facebook・メールマガジンで、情報収集が効率的に！

facebookでセミナーやイベントの情報、先輩創業者の紹介記事など、役立つ情報などをタイムリーに配信しています。また、メールマガジンに登録すると、最新の案内が届きます。